学校番号	328

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　政治・経済（第一学習社）						
副教材等	最新図説　政経（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

一年間の「公共」の学習を基礎の上に、経済分野を重点的に、分野ごとに学習を深めることで、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断している。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	現代日本の政治･経済①	市場経済の機能と限界	a:以下の諸点について理解している。 経済活動と市場／経済主体と経済循環／国民経済の大きさと経済成長／物価と景気変動／市場の失敗と公害･消費者問題／外部不経済の内部化の方法 b:上記の理解に基づき、多面的･多角的に考察し表現している。 c:理解･作業、考察･表現に主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査・提出物	提出物・授業態度
	現代日本の政治･経済②	持続可能な財政および租税のあり方	a:以下の諸点について理解している。 財政の仕組みと租税の意義／持続可能な財政を実現するための税制のあり方 b:上記の理解に基づき、多面的･多角的に考察し表現している。 c:理解・作業、考察・表現に主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査・提出物	提出物・授業態度
2	現代日本の政治･経済③	金融を問うした経済活動の活性化	a:以下の諸点について理解している。 金融のしくみとはたらき／資金の流れと起業における資金調達のあり方 b:上記の理解に基づき、多面的・多角的に考察し表現している。 c:理解・作業、考察・表現に主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査・提出物	提出物・授業態度
	現代日本の諸課題の研究	現代日本における経済的な課題	a:以下の諸点について理解している。 少子高齢化社会における社会保障の充実・安定化／地域社会の自立と政府／多様な働き方・生き方を可能にする社会／産業構造の変化と起業／歳入・歳出両面での財政健全化／食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実質／防災と安全・安心な社会の実現 b:上記の理解に基づき、多面的･多角的に考察し表現している。 c:理解・作業、考察・表現に主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査・提出物	提出物・授業態度

3	現代の国際政治･経済	相互依存関係が深まる国際経済の特質	a：以下の諸点について理解している。 貿易の現状と意義／国民経済と国際収支／為替相場の変動／国際協調と国際経済機関の役割／国際経済の現状と課題 b：上記の理解に基づき、多面的･多角的に考察し表現している。 c：理解･作業、考察･表現に主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査･提出物	提出物･授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度